



日	月	火	水	木	金	土
				1 休館	2 休館	3 休館
1月						
4 休館	5	6	7	8 休館	9	10 公民館学習開放
11 休館 タブカフェ (日本語スピーチ コンテスト)	12 休館 (成人の日)	13	14	15 休館	16	17 公民館学習開放
18 休館	19 家族でほっとタイム はじめてのスマホ教室	20	21 一輪車クラブ	22	23	24 キッズ茶道クラブ 公民館学習開放
25 休館	26 家族でほっとタイム (親子で楽しむ わくわく講座) はじめての スマホ教室	27	28 キッズ英語教室	29	30	31 公民館学習開放

☆1月5日の家族でほっとタイムはお休みです

## はじめてのスマホ教室

1月19日(月) 10時～12時  
受講料無料  
(定員8名)  
2月 2日(月)  
(申込期間：1月5日～10日)

お申込み・お問合せは 稚松公民館へ

1月中は中央児童センターで  
お正月遊びが楽しめます！



日	月	火	水	木	金	土
1 休館	2 家族でほっとタイム はじめてのスマホ教室	3 節分	4 一輪車クラブ	5	6	7 公民館学習開放
8 休館	9 家族でほっとタイム	10	11 休館 (建国記念の日)	12	13	14 公民館学習開放
15 休館	16 家族でほっとタイム	17	18 一輪車クラブ	19	20	21 キッズ茶道クラブ 公民館学習開放
22 休館	23 休館 (天皇誕生日)	24	25 キッズ英語教室	26	27	28 公民館学習開放

※ 長期休業中及び土曜日は公民館3階を学習スペースとして開放します 詳しくは稚松公民館までお問い合わせください

日	月	火	水	木	金	土
1 休館	2 家族でほっとタイム	3	4 一輪車クラブ	5	6	7 キッズ茶道クラブ (お披露目) 公民館学習開放
8 休館	9 家族でほっとタイム	10	11	12	13	14 公民館学習開放
15 休館	16 家族でほっとタイム	17	18 一輪車クラブ	19	20 休館 (春分の日)	21 公民館学習開放
22 休館	23 家族でほっとタイム	24	25 キッズ英語教室	26	27	28 公民館3階学習スペース開放 9時～16時
29 休館	30	31				☆3月30日の家族でほっとタイムは お休みです

## 家族でほっとタイム

お楽しみ企画 第5弾

### 親子で楽しむわくわく講座

1月 26日 (月)

ふれあい遊びや絵本の読み聞かせなど  
親子楽しい時間を過ごしましょう

時 間 10時30分～11時30分  
対 象 乳幼児とその保護者  
参 加 料 無料  
定 員 10組程

申込期間：1月 19日 (月)

こまつ電子申請サービス

## 節分

2月 3日 (火)

歩いて行くよ

葭島神社の節分祭に参加しよう！  
《15時30分児童センター玄関集合》

16時40分～17時  
児童センターで豆まき

エコバック持って来てね

## お花見茶会

日頃の感謝を込めて

4月 4日 (土)

みんなでお花見しませんか？  
抹茶と菓子もあります

どなたでも大歓迎♪  
遊びに来てね！

(数に限りがありますのでなくなり次第終了です)

稚松校下人口	
【令和7年12月1日現在】	(9月増減)
人 口 8,127 人	(−10)
男 3,879 人	(±0)
女 4,248 人	(−10)
●世帯数 3,835世帯	(+3)
65歳以上 2,565 人	31.5%

# 「稚松だより」に「我町だより」を載せ地元愛を高めよう

☆第11回☆

## 大川町二丁目について

大川町二丁目は、昔は「上泥町」と呼ばれていました。範囲は、西は葭島神社付近、北は梯川、東は新町川（現在は幅2m弱の水路で一部暗渠）、南は大川町三丁目や殿町と接しています。

町の始まりははっきりしていませんが、前田利常が小松城に入城した1640年（寛永17年）には、すでに町屋が形成されていたと考えられています。

江戸後期から明治初期にかけては、葭島神社前に芝居小屋や「松梨屋」といった茶屋・料理屋が十軒ほど並び、小松でも有数の遊興地として大変にぎわっていました。今ではその面影はありませんが、当時は泥町や松任町の豪商、そこに入りする小商人、下泥町梯川の船着き場で働く仲仕、小松城内の枇杷島や周辺に住む武士・足軽などが多く訪れていたそうです。

明治に入ると、豪商が支えた和船（北前船）の時代が終わりを迎え、さらに明治10年までに武士・足軽がすべて金沢へ移ったこともあり、明治13年に芝居小屋が西町へ移転。その後、茶屋や料理屋も移り、遊興地としての役割は終わりました。

時代が進むと、国土交通省による梯川改修工事が大川町二丁目にも及び、昭和10年架橋の小松大橋の架け替えに伴い、県道（北國街道）の拡幅や嵩上げといった大規模工事が行われました。地盤が軟弱なため、土砂を積んで自然沈下を待つという工法も用いられています。

家屋の建て替えにあたっては、「大川町やわらぎ街道まちづくり協議会」を設け、小松町家の外観を参考に、皆で協力して一定の決まりを作りながら取り組みました。なお、このまちづくり協議会は令和7年9月末をもって解散しています。

現在の大川町二丁目は約50世帯となり、かつての半数ほどになりましたが、住民同士が協力し合い、地域の活動を大切に続けています。



掲載を希望される方は稚松校下町内会連合会事務局 58-0480（平日9時～12時）にご連絡ください。

稚松はつらつ協議会 歴史文化担当 鉄野